

外部空間データファイルの自動オープン



注意：TNTmips 7.1 は Windows の最初の階層メニューからも実行可能です。TNTmips を使い外部フォーマットのサポートしているファイルを開くと次の3つのウィンドウが開きます：〈空間データ表示ツールバー〉、〈グループコントロール〉、〈グループ表示〉。

TNT 製品では次のページに掲載しているフォーマットのファイルをデスクトップから直接開いて表示することができます。直接表示には次の2つの方法があります。表示したいファイルのアイコンの上でダブルクリックするか、またはファイル上で右クリックし、「プログラムから開く」を使って TNTmips を選択します。この選択方法のいずれも表示プロセスを起動し、新規表示ウィンドウに選択したファイルを表示します。2つ目のファイルを選択すると、表示の別のインスタンスで新しい表示画面を開きます。TNTmips をインストールすれば、Windows や Mac OS X の「開く」メニューで TNTmips を選べるようになります。

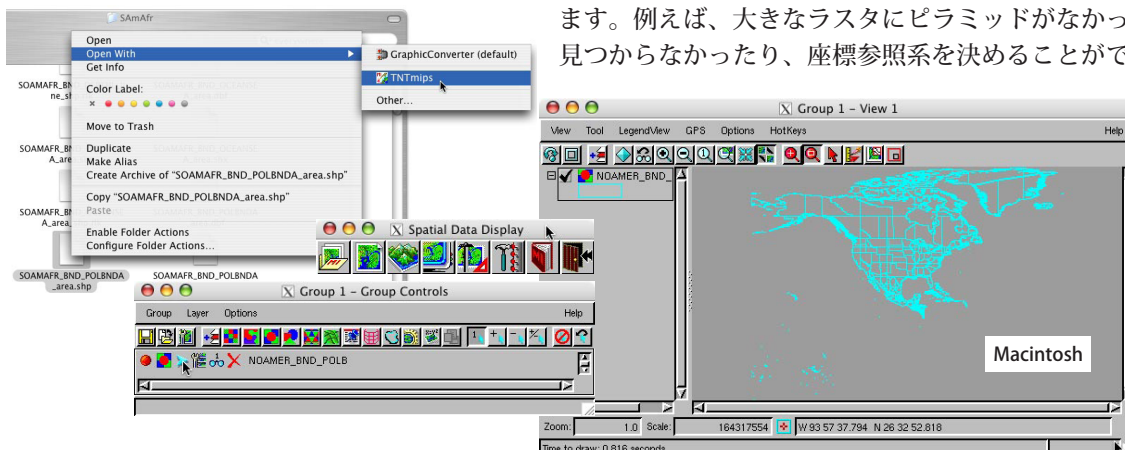


別のファイルを開くと、新しいグループの空間データ表示が別のインスタンスとして開きます。

このようにして空間データ表示プロセスが開くと、「グループコントロール」(V2010 では「表示マネージャ」)を使って表示ウィンドウに他のレイヤを追加することができます。参照レイヤとして外部フォーマットのファイルを開き、関心のある領域を拡大したり、さらに詳細なレイヤを追加したりすることができます。

ダブルクリックでファイルを開くには、開くファイルの種類に対して TNTmips がデフォルトアプリケーションとして登録されている必要があります。あなたの PC 内には TNT 製品で直接使用することが可能なファイルがたくさんありますが、すでに別のアプリケーションに割り当てられているかもしれません。たとえば、TIFF ファイル (*.tif) や JPEG ファイル (*.jpg) は Adobe Photoshop や Apple Preview に、シェイプファイル (*.shp) は ESRI ArcView という様に。ダブルクリックではなく「プログラムから開く (Open With)」を選んで、元々割り当てられているアプリケーションを選んでファイルを開くことができます。同じ種類のファイルに対して TNTmips をデフォルトアプリケーションに割り当てるには、1つのファイルの上で右クリックして、Windows では「プロパティ」、Mac では「情報を見る (Get Info)」を選択し、「ファイルを開くアプリケーション」を変更します。Windows で「プロパティ」ウィンドウからアプリケーションの変更をすると、同じ種類の全ファイルの開くアプリケーションが変更されます。Mac OS でそれを全ファイルに対して設定するには、〈情報 (Info)〉ウィンドウの [このアプリケーションで開く] パネルの [全てを変更] をクリックしてください。

ほとんどのファイルは自動的に直接表示されますが、自動リンクに問題があると、ファイルを開く際にいくつか質問をされる場合があります。例えば、大きなラスタにピラミッドがなかったり、スタイルが見つからなかったり、座標参照系を決めることができないといった場合です。これらの問題に関する情報はテクニカルガイド「自動リンク問題の解決」をご覧ください。



自動的に開ける地理データファイル

フォーマット	拡張子	説明
ラスタ		
TIFF	*.tif	Tagged Image File Format. Aldus 社及び Microsoft 社により開発され、現在はアドビシステムズ社が著作権を保有しています
GeoTIFF	*.tif	160 以上のリモートセンシング、地理情報システム、地図作成、測量関連の会社や団体が参加して仕様を作成したジオリファレンス付きラスタイメージ用の TIFF ベースの交換フォーマット
JPEG2000	*.jp2	Part1 の仕様では内部メタデータとしてジオリファレンスを含む場合があります。LuraTech 社他が開発したウェーブレット圧縮技術が使われています
JPEG	*.jpg	Joint Photographic Experts Group
PNG	*.png	Portable Network Graphics
MrSID	*.sid	LizardTech 社が特許を持つウェーブレット圧縮のフォーマット
ECW	*.ecw	Earth Resources Mapping 社が特許を持つウェーブレット圧縮のフォーマットで *.tab ファイルにジオリファレンスがある場合があります
シェイプ		
shapefile	*.shp	ESRI 社によるフォーマットで、内部にジオリファレンスを持つ場合があります
Oracle Spatial		Oracle Spatial は、1 つのファイルに関するフォーマットではなく、テーブルにより選択します
CAD		
DGN	*.dgn	インターグラフ社の Microstation のフォーマットで内部にジオリファレンスを持ちます
TAB	*.tab	MapInfo のフォーマットで内部にジオリファレンスを持ちます
DXF	*.dxf	AutoCAD の Drawing eXchange Format
DWG	*.dwg	AutoCAD の DraWinG フォーマット

